	科目ｺｰﾄﾞ	227

科 目 名	母性看護学実習 (Clinical Practice in Maternity Nursing)			開講学科	看護学科
選択区分	必修	単位数（時間）	２単位（90時間）	履修時期	３年次後期又は４年次前期
担当教員	中越　利佳、山本　美由紀、伊藤　美香、井上　明子、 小嶋　理恵子			科目区分	専門科目
実習目的	周産期にある対象を理解し、母子とその家族への看護を行うための基礎的な能力と態度を養うとともに、その実践を通して、リプロダクティブヘルス／ライツの視点から母性看護を理解する。				
実習目標	1　妊婦の身体的、心理的、社会的特徴を理解し、妊娠各期における看護の必要性を説明することができる。 2　産婦の身体的、心理的特徴を理解し、分娩各期における看護の必要性を理解することができる。 3　褥婦と新生児の身体的、心理的、社会的特徴を理解し、産褥期における看護の実際を理解することができる。 4　周産期病棟の機能と特殊性について説明することができる。 5　母子保健に関する医療チームや他の専門職との連携の必要性について説明することができる。 6　女性のライフサイクル各期における身体的、心理的、社会的特徴や女性生殖器疾患の理解を深め、看護の必要性を理解することができる。 7　リプロダクティブヘルスに対する看護者の役割と責任について、事例をとおしてグループ学習し、学びを発表することができる。				

実　習　内　容
1．実習場所：愛媛県立中央病院：総合周産期母子医療センター 愛媛大学医学部附属病院：周産母子センター・産婦人科外来 ＮＴＴ西日本松山病院産婦人科病棟・産婦人科外来 まつやま助産院 2．実習期間：２週間　　時間：8:00－16:00（状況により変更） 3．実習展開：詳細は実習要綱を参照

成 績 評 価 方 法	実習評価表（100 点）の項目について、実習内容および到達度、実習態度を点数化し評価する。
教科書	1. 森恵美・高橋真理・工藤美子「系統看護学講座 母性看護学各論 母性看護学(2) 第 13 版」(医学書院) 2. 横尾京子・中込さと子「ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2)母性看護技術 第３版」(メディカ出版) 3. 太田操「ウエルネス看護診断にもとづく母性看護過程　第３版」(医歯薬出版)
参考図書等	1. 井上裕美・竹内正人「病気がみえる 10　産科」(メディックメディア) 2. 佐世正勝・石村由利子「ウエルネスからみた母性看護過程」(医学書院)
備　　考	自己学習として沐浴練習を積んで実習に臨むこと。